

令和5年(1月～12月)労働災害の発生状況

※労働者死傷病報告(休業4日以上)の死傷災害により作成
 ※()内の数値は死亡者数(内数)を表す

(1)業種別の労働災害発生状況(対前年比)

確定版

【表1 業種別の労働災害発生状況】

伊丹労働基準監督署

業 種	令和5年(1月～12月)		前 年 同 期		前 年 比 較		
	死傷者数 (人)	構成比 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	
全 産 業	439	100.0%	422 (4)	100.0%	17 (-4)	4.0% (-100.0%)	
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 含む)	198	45.1%	202 (3)	47.9%	-4 (-3)	-2.0% (-100.0%)	
製 造 業	116	26.4%	103	24.4%	13 ()	12.6% (-)	
鉱 業		()		()	()	- (-)	
建 設 業	21	4.8%	34 (2)	8.1%	-13 (-2)	-38.2% (-100.0%)	
運 輸 交 通 業	47	10.7%	45 (1)	10.7%	2 (-1)	4.4% (-100.0%)	
貨 物 取 扱 業	8	1.8%	11	2.6%	-3 ()	-27.3% (-)	
農 林 業	6	1.4%	8	1.9%	-2 ()	-25.0% (-)	
畜 産 ・ 水 産 業		()	1	0.2%	-1 ()	-100.0% (-)	
第三次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 除く)	241	54.9%	220 (1)	52.1%	21 (-1)	9.5% (-100.0%)	
商 業	卸 売 業	14	3.2%	8	1.9%	6 ()	75.0% (-)
	小 売 業	71	16.2%	68	16.1%	3 ()	4.4% (-)
	上記以外の商業	5	1.1%	6	1.4%	-1 ()	-16.7% (-)
	計	90	20.5%	82	19.4%	8 ()	9.8% (-)
通 信 業	3	0.7%	9	2.1%	-6 ()	-66.7% (-)	
保 健 衛 生 業	医 療 保 健 業	21	4.8%	17	4.0%	4 ()	23.5% (-)
	社 会 福 祉 施 設	42	9.6%	39	9.2%	3 ()	7.7% (-)
	上記以外の保健衛生業		()	1	0.2%	-1 ()	-100.0% (-)
	計	63	14.4%	57	13.5%	6 ()	10.5% (-)
接 客 娯 楽 業	飲 食 店	23	5.2%	24	5.7%	-1 ()	-4.2% (-)
	ゴ ル フ 場	8	1.8%	8	1.9%	()	(-)
	上記以外の接客娯楽業	4	0.9%	1	0.2%	3 ()	300.0% (-)
	計	35	8.0%	33	7.8%	2 ()	6.1% (-)
清 掃 ・ と 畜 業	ビルメンテナンス業	5	1.1%	2	0.5%	3 ()	150.0% (-)
	廃 棄 物 処 理 業	6	1.4%	8	1.9%	-2 ()	-25.0% (-)
	上記以外の清掃・と畜業	4	0.9%		()	4 ()	- (-)
	計	15	3.4%	11	2.6%	4 ()	36.4% (-)
そ の 他 の 事 業	警 備 業	7	1.6%	1	0.2%	6 ()	600.0% (-)
	上記以外のその他の事業	14	3.2%	17	4.0%	-3 ()	-17.6% (-)
	計	21	4.8%	18	4.3%	3 ()	16.7% (-)
金 融 広 告 業	7	1.6%	4	0.9%	3 ()	75.0% (-)	
映 画 演 劇 業		()		()	()	- (-)	
教 育 研 究 業	5	1.1%	6 (1)	1.4%	-1 (-1)	-16.7% (-100.0%)	
官 公 署	2	0.5%	1	0.2%	1 ()	100.0% (-)	

注 第三次産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、貨物取扱業を加えたものをいいますが、ここでは、非工業的業種の一〇業種(商業、通信業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、その他の事業、金融広告業、映画演劇業、教育研究業、官公署を第三次産業と呼んでいます。

(陸上貨物運送業) 47 10.7% 49 (1) 11.6% 25.0% -2 (-1) -4.1% (-100.0%)

新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除いたもの ※作成時の値